

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 :

製品名称 : エチレングリコール (国産1級)

製品番号 (SDS NO) : D002231-3

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 試験研究用

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : 国産化学株式会社

住所 : 東京都中央区日本橋本町3丁目1番3号

担当部署 : 品質保証部

電話番号 : 0120-81-5930

FAX : 0120-11-5930

e-mail address : cs@kokusan-chem.co.jp

緊急連絡電話番号 : 0120-81-5930

### 2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

健康に対する有害性

急性毒性(吸入) : 区分 4

皮膚腐食性/刺激性 : 区分 2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分 2B

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 区分 1(血液系、中枢神経系、腎臓)

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 区分 3(気道刺激性)

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 区分 3(麻酔作用)

(注)記載なきGHS分類区分 : 該当せず/分類対象外/区分外/分類できない

GHSラベル要素

絵表示 :



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報

吸入すると有害

皮膚刺激

眼刺激

臓器の障害

呼吸器への刺激のおそれ

眠気又はめまいのおそれ

注意書き

安全対策

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

取扱い後は手をよく洗うこと。

保護手袋を着用すること。

取扱い後は手をよく洗うこと。眼には触らないこと。  
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

#### 応急措置

ばく露又はその懸念がある場合: すぐに救急の医療処置を受けること。  
医療処置を受けること。  
気分が悪い時は、医療処置を受けること。  
吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。  
皮膚刺激が生じた場合: 医療処置を受けること。  
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。  
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
眼の刺激が続く場合: 医療処置を受けること。

#### 保管

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。  
施錠して保管すること。

#### 廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別:

化学物質

化学的特定名: エチレングリコール

慣用名又は別名: 1,2-エタンジオール、1,2-ジヒドロキシエタン

成分名	含有量 (%)	CAS No.	化審法番号	化学式
エチレングリコール	-	107-21-1	2-230	C <sub>2</sub> H <sub>6</sub> O <sub>2</sub>

注記: これらの値は、製品規格値ではありません。

#### 危険有害成分

労働安全衛生法「表示すべき有害物」該当成分

エチレングリコール

労働安全衛生法「通知すべき有害物」該当成分

エチレングリコール

### 4. 応急措置

#### 応急措置の記述

##### 吸入した場合

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
医療処置を受けること。

##### 皮膚に付着した場合

皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。  
皮膚刺激が生じた場合: 医療処置を受けること。

##### 眼に入った場合

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
眼の刺激が続く場合: 医療処置を受けること。

急性症状及び遅延性症状の最も重要な徴候症状

吸入:咳、めまい、頭痛。

皮膚:皮膚の乾燥。

眼:発赤、痛み。

経口摂取:腹痛、感覚鈍麻、吐き気、意識喪失、嘔吐。

応急措置をする者の保護に必要な注意事項

救助者はゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

## 5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

火災の場合は霧状水、泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。

火災時の特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火を行う者への勧告

特有の消火方法

関係者以外は安全な場所に退去させる。

霧状水により容器を冷却する。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

関係者以外は近づけない。

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

着火源を取除くとともに換気を行う。

環境に対する注意事項

上水源、河川、湖沼、海洋、地下水に漏洩しないようにする。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏れた液やこぼれた液を密閉式の容器に出来る限り集める。

残留分を多量の水で洗い流す。

二次災害の防止策

着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。

全ての発火源を取り除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

(注意事項)

皮膚に触れないようにする。

眼に入らないようにする。

安全取扱注意事項

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

保護手袋を着用すること。  
取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。  
取扱中は飲食、喫煙してはならない。

**衛生対策**

取扱い後は手をよく洗うこと。眼には触らないこと。  
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

**保管****安全な保管条件**

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。  
施錠して保管すること。

**8. ばく露防止及び保護措置****許容濃度等****管理濃度及び濃度基準値**

(エチレングリコール)

濃度基準値 TWA: 10ppm; STEL: 50ppm

**職業ばく露限界値****ACGIH**

(エチレングリコール)

TWA: 25ppm(V); STEL: 50ppm(V); STEL: 10mg/m<sup>3</sup>(I, H) (上気道刺激)

**設備対策**

排気/換気設備を設ける。  
洗眼設備を設ける。  
手洗い/洗顔設備を設ける。

**保護具****手の保護具**

保護手袋を着用する。

**眼及び/又は顔面の保護具**

側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。

**9. 物理的及び化学的性質**

物理状態：粘稠 吸湿性液体

色：無色

臭い：無臭

融点/凝固点：-13°C

沸点又は初留点及び沸点範囲：(エチレングリコール)197°C

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：

爆発下限：3.2vol %

爆発上限：15.3vol %

引火点：(エチレングリコール)(C.C.) 111°C; (O.C.) 115°C

自然発火点：(エチレングリコール)398°C

溶解度：

水に対する溶解度：混和する。

溶媒に対する溶解度：エタノール、ジエチルエーテルに極めて溶けやすい。

n-オクタノール/水分配係数 (log 値)：-1.36

蒸気圧：6.5Pa(20°C)

密度及び/又は相対密度 : 1.1  
相対ガス密度(空気=1) : 2.1  
20°Cでの蒸気/空気-混合物の相対密度(空気=1) : 1

## 10. 安定性及び反応性

### 化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

### 危険有害反応可能性

蒸気は空気より重く、地面あるいは床に沿って移動することがあり、遠距離引火の可能性がある。

燃焼すると有毒なガスを生成する。

強力な酸化剤、強酸、強塩基と反応する。

### 避けるべき条件

火源、熱、混触危険物質との接触。

### 混触危険物質

強酸、強塩基、強酸化性物質

## 11. 有害性情報

### 毒性学的影響に関する情報

#### 急性毒性

##### 急性毒性(経口)

###### [成分データ]

[NITE-CHRIP]

(エチレングリコール)

ラット LD50: 6140 mg/kg (出典: NITE)

##### 急性毒性(経皮)

###### [成分データ]

[NITE-CHRIP]

(エチレングリコール)

ラット LD50: 2800 mg/kg (出典: NITE)

##### 急性毒性(吸入)

###### [製品]

区分 4, 吸入すると有害

###### [成分データ]

[NITE-CHRIP]

(エチレングリコール)

ミスト: ラット LC50: 10.9 mg/L (1時間) (4時間換算: 2.7 mg/L) (出典: NITE)

### 皮膚腐食性/刺激性

#### [製品]

区分 2, 皮膚刺激

#### [成分データ]

[NITE-CHRIP]

(エチレングリコール)

区分 2 (出典: NITE)

### 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

#### [製品]

区分 2B, 眼刺激

#### [成分データ]

[NITE-CHRIP]  
(エチレングリコール)  
区分 2B (出典: NITE)  
呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし  
生殖細胞変異原性データなし  
発がん性  
[成分データ]  
[ACGIH]  
(エチレングリコール)  
A4: ヒト発がん性因子として分類できない  
催奇形性データなし  
生殖毒性データなし  
特定標的臓器毒性(単回ばく露)  
[製品]  
区分 1, 臓器の障害  
区分 3, 呼吸器への刺激のおそれ  
区分 3, 眠気又はめまいのおそれ  
[成分データ]  
[NITE-CHRIP]  
(エチレングリコール)  
区分 1 (血液系、中枢神経系、腎臓), 区分 3 (気道刺激性), 区分 3 (麻酔作用) (出典: NITE)  
誤えん有害性データなし

## 12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[成分データ]

水生環境有害性 短期(急性)

[NITE-CHRIP]

(エチレングリコール)

藻類 (Pseudokirchneriella subcapitata) 72時間 ErC50: > 1000 mg/L (出典: NITE)

甲殻類 (オオミジンコ) 48時間 EC50: > 1120 mg/L (出典: NITE)

魚類 (メダカ) 96時間 LC50: > 100 mg/L (出典: NITE)

水生環境有害性 長期(慢性)

[NITE-CHRIP]

(エチレングリコール)

甲殻類 (ニセネコゼミジンコ) 7日間 MATC: 4.2 mg/L (出典: NITE)

水溶解度

(エチレングリコール)

100 g/100 ml (PHYSPROP\_DB, 2005)

残留性・分解性

[成分データ]

(エチレングリコール)

急速分解性あり (分解度: 90% (by BOD)) (出典: NITE)

生体蓄積性

[成分データ]

(エチレングリコール)

log Pow: -1.36 (出典: ICSC, 2018)

- 土壤中の移動性
  - 土壤中の移動性データなし
- 他の有害影響
  - オゾン層への有害性データなし

### 13. 廃棄上の注意

#### 残余廃棄物

- 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
- 廃棄の前に可能な限り無害化、安定化及び中和などの処理を行なって危険有害性のレベルを低い状態にする。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行なっている場合には、そこに委託して処理する。

#### 汚染容器及び包装

- 容器は清浄して関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去する事。

### 14. 輸送上の注意

#### 国際規制

##### UNRTDG

- 国連番号：該当しない

##### IMDG Code (国際海上危険物規程)

- 国連番号：該当しない

##### IATA (航空危険物規則書)

- 国連番号：該当しない

#### 海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当

#### 特別の安全対策

- 乾燥状態を保つ。

#### IMOによるばら積み輸送される物質

##### MARPOL条約附属書II - 有害液体物質

- 有害液体物質(Z類)

- エチレングリコール

#### 緊急時応急措置指針番号: 171

### 15. 適用法令

#### 該当法令

##### 毒物及び劇物取締法

- 毒物及び劇物取締法に該当しない。

##### 労働安全衛生法

- 有機則に該当しない

- 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

- 名称表示危険/有害物

- エチレングリコール

- 名称通知危険/有害物

- エチレングリコール

- 皮膚等障害化学物質 (規則第594条の2)

- エチレングリコール

#### 消防法

## 危険物

第4類 引火性液体第3石油類水溶性液体 危険等級 III(指定数量 4,000L)

## 化審法

優先評価化学物質

エチレングリコール

## 大気汚染防止法

揮発性有機化合物(VOC) 法第2条第4項

エチレングリコール

船舶安全法に該当しない。

航空法に該当しない。

## 適用法規情報

特定有害廃棄物輸出入規制法(バーゼル法):廃棄物の有害成分・法第2条第1項第1号イに規定するもの(平10三省告示1号)

輸入貿易管理令第4条第1項第2号輸入承認品目「2の2号承認」

輸出貿易管理令別表第1の16の項

輸出貿易管理令別表第2(輸出の承認)

## 16. その他の情報

## 参考文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 23rd edit., 2023 UN

IMDG Code, 2024 Edition (Incorporating Amendment 42-24)

IATA 航空危険物規則書 第67版 (2026年)

2024 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2026 TLVs and BEIs. (ACGIH)

JIS Z 7252:2019

JIS Z 7253:2019

JIS Z 7252:2025 (※)

JIS Z 7253:2025 (※)

許容濃度等の勧告 (2025年度) (日本産業衛生学会)

Supplier's data/information

化学品安全データ管理システム "GHS Assistant" Version 4.39 (<https://www.asahi-ghs.com/>)

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHRIP)

## ※ お知らせ

弊社では現在、JIS 2025年改正対応のため段階的にSDS更新を進めており、最終的に2030年までに対応完了を予定しております。

## 責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データです。